

庁議報告事項

開催日：令和4年5月16日(月)

1 岡崎市長から

- 県内のコロナ感染状況は増加傾向にあり，市内の自宅療養者数も1,000人近くとなっている。高知県の発表している資料では病床の占有率等も上がってきているので，今後も引き続き感染対策を徹底すること。
- 本市職員が参加した会食において，クラスターが発生している。職員のコロナの感染者数が増加しており，「職場等における新型コロナウイルス感染防止の徹底」について5月12日付けで通知しているが，関係団体の総会シーズンでもあるので，特に多人数での会食等を行なう場合には，事前に抗原定性検査等を積極的に活用すること。
- 3回目のワクチン接種については，12歳～49歳までの年代別接種率が3割程度以下と伸び悩んでおり，全国平均を下回る要因となっている。49歳以下を対象としてスポットCMを打つ等のワクチン接種率向上策を検討しながら，ワクチン接種の推進を続けること。
- 現在6月補正の準備をしているところであるが，低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金について，6月中の支給を目指すため市長専決で実施する予定である。また，国からコロナの臨時交付金として約11億円が交付される予定であり，7月に臨時議会を開催することも検討中であるので各部局で交付金の活用について検討すること。

2 中澤副市長から

- 土日にコロナの対応をした職員の皆さんはお疲れさまでした。まだまだ先が見えない状況ではあるが引き続きよろしく願います。
- 一部の医療機関では事前予約なしでモデルナ製ワクチンを接種可能となったので，部局内で周知すること。

3 松島副市長から

- 土日にコロナの対応をした職員の皆さんはお疲れさまでした。自宅療養者が1,000人近くまで増え，対応も長期化してきているので，体制の見直しを含め引き続きよろしく願います。
- コロナの影響もあり，職員間だけでなく関係機関や市民とのコミュニケーション不足が原因と考えられる問題を耳にする。市役所は市民のための組織であるということを念頭に置き，しっかりと業務を進めていくこと。

4 各部局から

○ 報告事項

- ・ 新型コロナウイルス感染症の患者の状況について (危機対策本部事務局)
- ・ 高知市の新型コロナワクチン接種状況(年代別)について (健康福祉部)
- ・ 2022高知市文化振興ビジョンについて (総務部)
- ・ 令和4年度高知市災害対策本部(水防)本部要員の発令式の開催について (防災対策部)
- ・ 「初夏のまちを美しくする運動」環境美化重点地域早朝一斉清掃への協力について (市民協働部)
- ・ 高知市市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例第9期見守り委員会意見報告書について (市民協働部)
- ・ 令和4年度ゴールデンウィーク渋滞対策事業報告について (商工観光部)

- ・先週の雨による災害状況について
- ・職場等における新型コロナウイルス感染防止の徹底について

(口頭：都市建設部)

(口頭：総務部)